

瓦リサイクル施工事例

分類	2.表層の舗装材(骨材)	番号	2-2
件名	外構舗装		
瓦の使用量	130 kg / m ²	瓦破砕物の性状	0 - 20 mm
施工内容	再生瓦コンクリート舗装(瓦破砕物を生コンの骨材として利用・庄内産)		

写真 舗装表面:特殊仕上げ(ポリッシャーによる洗浄)



施工直後



供用7年後

施工の解説、セールスポイントなど

景観性

人工顔料を一切使用せず、瓦の持つ自然な風合いに仕上がり周囲の景観と調和します。

リサイクル

再生瓦骨材(使用済み瓦を再資源化したもの)を生コンの骨材として使用しており、資源の有効利用に寄与します。

歩行性

コンクリート舗装表面をハケ引きや、ショットブラスト仕上げを行うことですべりにくく歩きやすい舗装となっています。また、夏場の路面温度がアスファルト舗装に比べ低くなります。

施工場所	鶴岡市 にこ・ふる (鶴岡市泉町)	施工業者	(株) 佐藤渡辺 鶴岡営業所 (0235-22-6341)
------	----------------------	------	----------------------------------